

名張市公式LINEアカウント機能拡張システム使用及び保守業務についての回答書

No.	質問したい資料名	頁項番等	質問内容	回答
1	募集要項	1	(5) 履行期間 ア.システム開発期間について、契約締結から運用開始までに3ヶ月期間を設けることは必須ですか。	3か月以内に開発が終了できれば締結開始から3か月を待たずに運用を開始することは可能です。
2	募集要項	4	(3) 参加手続き ④企画提案書の提出について、提出部数の内容に、「正本・副本」とあるが、正本と副本でそれぞれの作成方法、記載事項等には特に指定はないですか。	記載内容が同じものを用意ください。(コピー可)
3	募集要項	5	(4) 審査及び選定方法 ①選考機関 選定基準「名張市公式LINEアカウント機能拡張システム使用及び保守業務公募型プロポーザル提案評価基準」の評価基準について、ご教授ください。	企画提案書作成要領にある項目を評価基準としております。
4	募集要項	5	(4) 審査及び選定方法 ②プレゼンテーションについて 当日の開始時間について、いつ頃の通知になりますか。	参加申込書を提出いただき、プロポーザルの参加が可能な提案事業者に対して参加案内を送付しております。参加案内に提案時間を記載しておりますのでご確認ください。
5	募集要項	5	(4) 審査及び選定方法 ②プレゼンテーションについて、プレゼンテーション時の審査員の構成(人数、部署名等)を知りたいです。	部署名等については審査の公平を期すため、非公表となります。プレゼンテーションの審査員は9名となります。
6	募集要項	5	(4) 審査及び選定方法 ③審査について、提示されている評価項目と配点以外の項目はありますか。	提示している以外の項目はありません。提示している項目のみとなります。
7	募集要項	5	(4) 審査及び選定方法 ③審査について、「提案価格」の採点時に用いられる計算式もしくはより詳細な評価基準はありますか。	企画提案書作成要領にある項目を評価基準としています。これ以上は非公表となります。
8	仕様書	1	5.システム利用開始時期について、令和6年1月頃の利用開始想定と記載があるが、「1月頃利用開始であること」と募集要項に記載の「契約締結から運用開始までに3ヶ月を設けること」に関して、どちらの優先度が高いですか。	本市としましては、令和6年1月に運用開始したいと考えています。開発期間が速く、運用開始できる状態であれば12月に運用開始することも可能です。
9	仕様書	2	6.委託業務内容(2)運用・保守(ク)について、「定期的なミーティング」とあるが、導入自治体を集めた集合型の研修ではなく、貴市と採択企業とが個別で行う定期的な打ち合わせのことを指しており、オンライン会議システムもしくは現地でのサポートを前提としたミーティングという認識ですか。	お見込みのとおりです。
10	仕様書	2	7.機能要件(3)管理者の利用環境について、「(イ)本市の環境としては、OSはWindows、ブラウザはSoliton社のSecureBrowserを使用しており、この環境において接続して利用できること。」と記載があるが、「SecureBrowser」ブラウザを利用してGoogle Chromeを利用することは可能ですか。	Soliton社のSecureBrowserはGoogle社のChromeと同様にブラウザとなりますので、SecureBrowserでChromeを利用することはできません。 また、SecureBrowserはChromeの技術を利用しているとのことですが、詳しい機能や技術に関してはSoliton社にご確認ください。

名張市公式LINEアカウント機能拡張システム使用及び保守業務についての回答書

No.	質問したい資料名	頁項番等	質問内容	回答
11	仕様書	2	7.機能要件(4)機能についてに記載の事項について、求める仕様と同等またはそれ以上の効果が発揮できる他の仕様もしくは保守面での支援を用いての代替案の提案は可能ですか。	可能です。
12	仕様書	4	7.機能要件(4)機能について、(オ)予約機能として以下の機能を有すること。「・各種予約状況については関係部署のみが管理できるように予約ごとに権限を設定できること。」と記載がありますが、予約ごとの設定はできず、予約機能全体を利用できる権限を制限することは可能です。上記の代替案での提案は可能ですか。	可能ですが、詳しくはプロポーザル時に詳しく説明してください。なお、企画提案書に記載のない新たな内容や提案は認められませんのでご注意ください。
13	仕様書	4	7.機能要件(4)機能(カ)ポイント・スタンプラリー機能について本仕様は、提供するLINEアカウント機能拡張システム内に搭載された機能として提供が必要があるという認識ですか。	公式LINEを通してポイント・スタンプラリー機能として仕様書の機能を有することができれば良いという認識です。利用者が別アプリ等を導入することや使用者が公式LINEで使用するシステムとは別のシステムとするものでなければ問題ありません。
14	仕様書	4	7.機能要件(4)機能(ケ)管理機能「・CSV またはエクセル形式でデータのエクспортが可能なこと。また、作成したレポートの CSV またはエクセル形式データは、指定したユーザーのメールアドレスに対して、自動または手動などで送信する機能を有すること。」と記載があるが、レポートの返送機能は持ち合わせておりません。レポートに関しては弊社からの定期的なレポート提出の対応で問題ないですか。	定期的なレポート提出とは、どれくらいの周期になるのか等、本質問のみでは詳細がわかりませんので、プレゼンテーションの時に詳しく説明してください。なお、企画提案書に記載のない新たな内容や提案は認められませんのでご注意ください。
15	企画提案書作成要領	2	15 機能提案・企画について、本事業の実施により貴市で解決されたい課題や、事業の遂行の軸とされている計画等があれば知りたいです。	この公式LINEの機能強化を行い、市民への情報発信の向上やポイント機能など利便性の向上を図りたいと考えており、現時点で解決したい課題と業務の遂行を踏まえ仕様書を作成しております。提案事業者において、よりよい市民への情報発信や双方向の伝達機能、職員の事務の軽減等の提案があればお願いしたいと考えています。また、LINE機能についての計画はありません。